

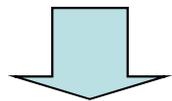
# ブログやツイッターに 潜む危険

—自分や他人を傷つけないために—

成蹊大学

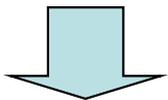
## 匿名性の落とし穴

匿名で書き込みできる便利なツール



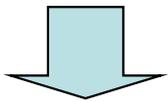
匿名という安心感で

何気ない書き込み、不用意な発言をすると・・・



ネットユーザーによって調べられて

個人名、写真などがネット上に公開される



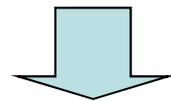
世界中のネットユーザーが閲覧可能となり

誹謗中傷にさらされる ⇒ 炎上！

友達に被害が及ぶことも

## 事例1

ホテルでアルバイトをしていた女子学生が  
ツイッターに有名人の来店情報を書き込み

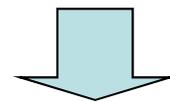


その結果

- ・書き込んだ情報が、ネット上に蔓延、拡大、炎上！
- ・女子学生の個人情報がネット上に公開
- ・ホテルの支配人による公式HPでの謝罪

## 事例2

学生がブログに  
カンニングの作り話を書き込み

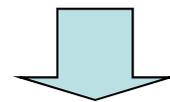


その結果

- ・学生の本名、大学、学部名がネット上に公開
- ・mixiやFacebookの個人ページもネット上に公開
- ・発信者の友人の写真もネット上に公開

## 事例3

未成年の学生がツイッターに  
飲み会の様子を書き込み

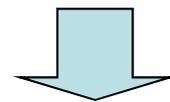


その結果

- ・学生の本名、大学、学部名がネット上に公開
- ・学生のブログが炎上！
- ・精神的ダメージを受け通院

## 事例4

就活中の学生がブログに  
面接の悪口を書き込み

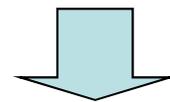


その結果

- ・採用担当者が怒って大学に通報、抗議
- ・採用の合否に重大な影響が・・・
- ・学生が企業に出向いて謝罪と内定辞退

## 事例5

アイコンの絵を無断で使用



その結果

- ・作成者から猛抗議を受ける
- ・使用者は謝罪、アイコン使用中止
- ・しかし、批判拡大、ブログ炎上！ ブログ閉鎖に

## 安易な書き込みによって

---

1. 自分が傷つく

2. 友人など第三者を傷つける

3. 友人など第三者に迷惑をかける

4. 学校や企業などの名誉を傷つける

5. 自分の将来を危うくする

---

## ネット上に書き込みをするときは

---

1. 不特定多数の人が見るもの
2. 簡単に個人が特定されるもの



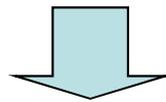
しっかり認識すること！

---

## 情報発信(ネット書き込み)のルール

---

1. 第三者のプライバシー公開や  
名誉を傷つける書き込みはしない！
2. つくり話でも、自分や他人が違法行為を  
したという内容の書き込みはしない！
3. 他人の著作物を無断で使用しない！



発信する情報に責任と常識を！

---